

ひょうごらくのうメモ

平成29年3月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名“かおがくろいうしさん” いまむら ひまり 7才
(神戸市東灘区)

目次 (第34回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向(累計)
2	行事メモ 29年3月
3	計画生産推進一覧表《28年度2月》
4	用途別販売成績《28年度2月》
5	生乳検査実績速報《28年度2月》
6	淡路家畜市場情報《28年度2月》
7	隣県家畜市場情報《28年度2月》
8	北海道産牛価格情勢《28年度2月》
9	北海道乳牛産地情報《28年度2月》
10	牛群成績平均情報《28年度2月》
11	乳用牛改良情報《28年度2月》
12	輸入粗飼料の情勢《28年度2月》

発行:兵庫酪農農業協同組合

酪農メモ

平成29年3月
兵庫県酪農協

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成29年2月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成28年 4月	630.4	100.9
平成28年 5月	653.4	100.7
平成28年 6月	626.3	100.3
平成28年 7月	631.3	100.4
平成28年 8月	610.4	100.3
平成28年 9月	585.5	98.8
平成28年10月	600.5	99.5
平成28年11月	579.4	98.4
平成28年12月	609.9	98.3
平成29年 1月	618.1	98.6
平成29年 2月	566.4	95.1
平成29年 3月		
平成28年度累計	6711.6	99.2

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く） （平成29年2月・前年より392.5トンの減、・9管内中1団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成28年 4月	7,357,473	97.1	92.6	289
平成28年 5月	7,476,651	97.8	91.4	287
平成28年 6月	6,942,562	98.0	93.2	285
平成28年 7月	6,841,838	97.7	96.7	284
平成28年 8月	6,548,589	97.6	95.7	284
平成28年 9月	6,451,156	98.0	96.5	283
平成28年10月	6,635,502	98.3	93.8	283
平成28年11月	6,505,218	97.1	95.2	283
平成28年12月	6,908,488	97.1	94.5	282
平成29年 1月	7,071,327	99.6	96.2	282
平成29年 2月	6,457,153	94.3	94.4	282
平成29年 3月				
平成28年度累計	75,195,957	97.5	94.5	282

3. 行事メモ <平成29年2月・3月>

◆ 2月21日 役員推薦会議 301会議室

◆ 3月 4日 第35回兵庫県B&Wショー

兵庫県ホルスタイン改良協議会主催、兵庫県、県酪農協後援の基、淡路島牧場(株)特設会場に於いて開催されました。天候にも恵まれ、協議会員、またオープン参加により京都府・徳島県からも参加があり73頭の出品、カーフの部から自家生産牛群までの14部門で競われました。

大会上位結果は次のとおり

【未經産グランドチャンピオン】

407 アリスト ウインド スパリン号 南あわじ市 山田 光雄氏

【経産グランドチャンピオン】

602 レスポアール ハーゲン ダツツ号 南あわじ市 JS・AVF シンジケート氏

【未經産リザーブグランドチャンピオン】

109 フェアリーランド シド バリアント号 南あわじ市 島田 一郎氏

【経産リザーブグランドチャンピオン】

805 ハリマ リコライス デンプシー レイ号 加西市 県立播磨農業高等学校

【母系牛群グランドチャンピオン】

1201 県立播磨農業高等学校

【自家生産牛群グランドチャンピオン】

1402 県立播磨農業高等学校

【ベストリードマン】

レデイースの部 鐵 未衣氏

◆ 3月23日 『300会』視察研修 大阪府・奈良県

◆ 3月23日 神戸西部会婦人部 視察研修 大阪

4. 行事予定<平成29年3月・4月>

3月27日 平成28年度酪農研究会(神戸ワイナリー)

29日 理事会(県酪農協)・理事会(県酪連)

31日 近畿生乳販連臨時総会

4月 2日 第32回中国地区B&Wショー(岡山県総合家畜市場)

13日 2017セントラルジャパンホルスタインショー(静岡県)～15日

20日 第48回西日本酪農青年女性会議・酪農発表大会(山口県)

21日 兵庫県酪農協女性部創立総会(舞子ビラ)

● 4月精液配布コース予定日

4日西播コース 11日東播コース 12日淡路コース 18日丹波コース

25日但馬コース

平成28年度2月分計画生産推進一覧表

委託団体名	(単位:kg, %)									
	2月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	総受託乳量	前年対比			
旧兵庫六甲農協管内	1,412,147.0	94.0	16,498,155.0	98.5	4月	7,357,473.0	97.1			
旧みのり農協管内	375,588.0	100.7	4,212,243.0	95.7	5月	7,476,651.0	97.8			
旧東播磨農協管内	1,564,327.0	93.0	18,505,764.0	97.6	6月	6,942,562.0	98.0			
旧西播磨農協管内	488,553.0	94.3	5,777,119.0	94.2	第1四半期	21,776,686.0	97.6			
旧たじま農協管内	46,030.0	78.6	539,700.0	103.9	7月	6,841,838.0	97.7			
旧北但酪農協管内	175,500.0	82.6	2,062,222.0	91.8	8月	6,548,589.0	97.6			
旧兵庫丹但酪農協管内	426,930.0	98.1	4,986,017.0	101.8	9月	6,451,156.0	98.0			
旧淡路日の出農協管内	353,010.0	92.9	4,320,150.0	96.8	第2四半期	19,841,583.0	97.8			
旧淡路島酪農協管内	1,615,068.0	95.7	18,294,587.0	97.6	10月	6,635,502.0	96.3			
					11月	6,505,218.0	97.1			
					12月	6,908,488.0	97.1			
					第3四半期	20,049,208.0	97.5			
					1月	7,071,327.0	99.6			
					2月	6,457,153.0	94.3			
					3月					
					第4四半期	13,528,480.0	97.0			
合計	6,457,153.0	94.3	75,195,957.0	97.5	合計	75,195,957.0	97.0			

公共施設分		今年度 累計
委託団体名	2月分 生乳生産乳量	今年度 累計
旧兵庫六甲農協		
旧みのり農協		
旧東播磨農協	18,168.0	255,638.0
旧西播磨農協	2,497.0	22,121.0
旧たじま農協		
旧北但酪農協		
旧兵庫丹但酪農協		
旧日の出農協		
旧淡路島酪農協	25,392.0	300,303.0
合計	46,057.0	578,062.0

公共施設合弁		2月分 総乳量
今年度 総乳量	2月分 総乳量	今年度 総乳量
16,498,155.0	1,412,147.0	16,498,155.0
4,212,243.0	375,588.0	4,212,243.0
18,761,402.0	1,582,495.0	18,761,402.0
5,799,240.0	491,050.0	5,799,240.0
539,700.0	46,030.0	539,700.0
2,062,222.0	175,500.0	2,062,222.0
4,986,017.0	426,930.0	4,986,017.0
4,320,150.0	353,010.0	4,320,150.0
18,594,890.0	1,640,460.0	18,594,890.0
75,774,019.0	6,503,210.0	75,774,019.0

公共施設合弁			
4月1日	増減数	農家戸数	前年対比
47	-1	46	95.8%
16	0	16	88.9%
42	-1	41	93.2%
13	0	13	86.7%
3	-1	2	66.7%
12	0	12	85.7%
24	0	24	100.0%
24	-3	21	80.8%
108	-1	107	89.9%
289	-7	282	90.7%

*戸数参考:「個人別乳量報告に係る酪業者等報告書」

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	2月		4-2月累計		指定団体	2月		4-2月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	288,665	94.7 (94.9)	3,472,062	99.8 (100.0)	北海道	288,665	94.7	3,472,062	99.8
青森	4,893	96.8	56,967	99.5					
岩手	15,321	94.9	182,889	99.0					
宮城	9,021	96.3	105,157	97.4					
秋田	2,044	93.7	24,776	99.1					
山形	4,825	92.7	57,585	96.1					
福島	5,331	95.2	63,748	101.8					
東北生乳販連	41,434	95.1	491,123	98.7 (98.8)	東北生乳販連	41,432	95.1	491,110	98.7
茨城	12,770	99.0	144,817	100.7					
栃木	25,293	96.8	295,580	99.5					
群馬	16,119	94.1	190,284	98.5					
埼玉	4,373	93.4	50,776	96.6					
千葉	16,203	93.7	191,339	97.9					
東京	774	93.9	8,996	102.4					
神奈川	2,855	89.5	33,081	93.9					
山梨	893	90.5	10,947	94.3					
静岡	6,747	96.6	79,108	101.3					
関東生乳販連	86,028	95.5	1,004,927	98.9					
新潟	3,596	92.4	42,274	95.2					
富山	901	92.2	11,025	96.7					
石川	1,553	91.2	18,590	95.1					
福井	459	90.7	5,389	91.6					
北陸酪連	6,509	92.0	77,279	95.1	北陸酪連	6,509	92.0	77,279	95.1
長野	7,300	94.8	89,226	99.0					
岐阜	2,932	91.9	34,879	95.1					
愛知	14,076	95.3	163,616	98.7					
三重	4,104	96.8	47,785	102.6					
東海酪連	28,412	95.0	335,506	98.9					
滋賀	1,462	95.9	17,325	98.5					
京都	1,578	90.3	18,950	95.9					
大阪	755	93.6	8,810	97.4					
兵庫	6,457	94.3	75,196	97.5					
奈良	1,881	94.5	22,756	99.1					
和歌山	393	95.6	4,486	102.9					
近畿生乳販連	12,526	94.0	147,523	97.8	近畿生乳販連	12,526	94.0	147,523	97.8
鳥取	4,329	96.5	50,659	99.6					
島根	5,107	97.9	60,354	102.3					
岡山	6,907	92.3	82,351	96.6					
広島	3,585	94.7	43,390	97.7					
山口	1,215	95.3	14,510	117.5					
中国生乳販連	21,144	95.0	251,264	99.8 (98.7)	中国生乳販連	21,144	95.0	251,264	99.8
徳島	2,472	97.3	28,606	99.9					
香川	2,709	97.7	32,038	101.3					
愛媛	2,179	92.4	25,966	96.0					
高知	1,663	92.3	19,848	100.0					
四国生乳販連	9,024	95.3	106,458	99.4	四国生乳販連	9,024	95.3	106,458	99.4
福岡	6,171	94.3	71,028	95.7					
佐賀	1,227	95.0	14,169	93.9					
長崎	3,268	94.3	37,036	94.9					
熊本	19,323	95.9	222,083	98.2					
大分	5,605	93.3	64,923	95.7					
宮崎	6,327	93.7	74,121	97.2					
鹿児島	6,952	93.3	78,886	95.1					
九州生乳販連	48,873	94.6	562,246	96.7	九州生乳販連	48,873	94.6	562,246	96.7
都府県	253,950	95.0	2,976,325	98.4 (98.3)	都府県	253,949	95.0	2,976,312	98.4
合計	542,615	94.9 (94.9)	6,448,387	99.2 (99.2)	合計	542,614	94.9	6,448,374	99.2

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比。

注3) 前年比は閏年修正前。

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	2月		4-2月累計		指定団体	2月		4-2月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	57,728	107.6	736,162	107.8	北海道	1,489	108.4	17,766	107.1
東北生乳販連	31,155	96.9	360,765	99.3	東北生乳販連	5,504	95.9	70,360	103.9
関東生乳販連	66,600	96.8	763,976	99.7	関東生乳販連	11,535	96.0	140,156	99.5
北陸酪連	6,212	92.0	73,257	95.0	北陸酪連	218	94.7	2,802	103.1
東海酪連	23,389	94.8	274,664	98.9	東海酪連	3,789	102.8	43,795	103.8
近畿生乳販連	11,741	93.8	137,696	97.7	近畿生乳販連	783	97.6	9,034	100.0
中国生乳販連	15,694	97.8	184,368	102.0	中国生乳販連	3,880	86.8	50,614	93.0
四国生乳販連	8,559	97.7	100,791	102.0	四国生乳販連	297	105.7	3,489	106.2
九州生乳販連	33,464	93.5	396,692	95.8	九州生乳販連	6,243	98.8	77,184	101.6
都府県	196,815	95.8	2,292,209	98.8	都府県	32,250	96.1	397,433	100.3
合計	254,543	98.2	3,028,371	100.9	合計	33,739	96.6	415,199	100.6

5) 特定乳製品向け（脱脂粉乳・バター等向け）

6) 生クリーム等向け

指定団体	2月		4-2月累計		指定団体	2月		4-2月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	99,786	82.3	1,202,824	95.8	北海道	94,481	98.3	1,138,107	100.0
東北生乳販連	3,244	79.6	40,556	89.8	東北生乳販連	1,353	98.7	17,021	91.8
関東生乳販連	6,190	79.4	81,748	92.1	関東生乳販連	1,654	113.9	18,378	96.0
北陸酪連	27	76.4	620	80.0	北陸酪連	49	91.6	540	94.9
東海酪連	791	78.8	11,289	85.9	東海酪連	338	75.3	4,298	96.3
近畿生乳販連	0	-	772	95.1	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	790	89.6	6,714	92.3	中国生乳販連	749	91.3	9,197	102.4
四国生乳販連	0	-	185	6.0	四国生乳販連	164	103.2	1,944	101.8
九州生乳販連	6,145	96.4	53,301	97.9	九州生乳販連	2,922	95.0	33,968	94.4
都府県	17,187	84.1	195,185	91.4	都府県	7,229	97.9	85,346	95.3
合計	116,973	82.6	1,398,009	95.2	合計	101,709	98.3	1,223,452	99.7

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	2月		4-2月累計		指定団体	2月		4-2月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	35,181	108.7	377,203	97.7	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	176	85.8	2,408	85.5	東北生乳販連	1	96.6	13	100.9
関東生乳販連	49	83.6	670	94.6	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	4	88.9	59	98.6	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	104	115.6	1,459	95.3	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	1	72.7	21	95.5	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	30	103.5	371	103.0	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	4	117.7	50	86.1	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	99	106.6	1,101	102.9	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	468	96.3	6,139	92.7	都府県	1	96.6	13	100.9
合計	35,649	108.6	383,343	97.7	合計	1	96.6	13	100.9

注1) この速報は、キログラム (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 前年比は閏年修正前。

生乳検査実績速報

＊ ＊平成29年2月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率4.03%(前年同月-0.02%)、乳蛋白質率3.40%(前年同月比+0.04%)、無脂固形分率8.81%(前年同月比+0.02%)、体細胞数28.6万/ml(前年同月比+0.1万/ml)、細菌数7.4万/ml(前年同月比+2.6万/ml)であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

(単位:戸・%・万/ml)

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	46	46	4.01	4.04	3.36	3.38	8.74	8.74	28.3	28.8	11.8	14.1
播 州	70	70	4.05	4.04	3.43	3.46	8.84	8.86	32.3	34.0	7.1	8.5
丹 但	38	38	3.98	3.99	3.46	3.48	8.86	8.85	35.0	35.6	9.7	39.7
淡 路	125	126	4.05	4.05	3.37	3.41	8.80	8.81	24.8	26.0	5.2	4.6
県 平 均	279	280	4.03	4.04	3.40	3.43	8.81	8.82	28.6	29.8	7.4	11.9

『地域別乳質改善目標達成割合』

(単位:件・%)

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	138	92.0	92.8	61.6	56.5	77.5
播 州	210	91.4	92.9	81.4	49.5	84.8
丹 但	112	86.6	94.6	87.5	51.8	70.5
淡 路	375	93.3	83.7	70.4	64.3	92.3
県 平 均	835	91.7	89.0	74.0	57.6	85.0

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

(単位:件・%・万/ml)

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	138	4.01	92.0	3.36	92.8	8.74	61.6	28.3	56.5	11.8	77.5
みのり	48	4.00	93.8	3.40	91.7	8.81	79.2	35.8	54.2	12.6	68.8
東 播	123	4.00	87.8	3.41	92.7	8.83	80.5	32.7	43.9	6.0	87.0
西 播	39	4.25	100.0	3.51	94.9	8.90	87.2	26.5	61.5	3.6	97.4
北 但	34	4.00	91.2	3.48	100.0	8.87	97.1	43.5	50.0	11.7	58.8
兵庫丹但	72	3.97	83.3	3.46	91.7	8.86	81.9	32.1	50.0	8.9	75.0
たじま	6	4.02	100.0	3.38	100.0	8.77	100.0	18.6	83.3	7.3	83.3
淡路日の出	60	4.00	95.0	3.34	73.3	8.78	66.7	26.6	58.3	3.2	98.3
淡 路 島	315	4.06	93.0	3.38	85.7	8.80	71.1	24.4	65.4	5.6	91.1
県 平 均	835	4.03	91.7	3.40	89.0	8.81	74.0	28.6	57.6	7.4	85.0

淡路家畜市場情報

平成29年2月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	23	256,148	30,960	142,560			57
前回	27	250,680		338,040	167,400			56	5,468	2.2%	
前年	35	220,351		261,360	75,600			56	35,797	16.2%	
オス	今回	27	279,520	379,080	114,480			55			
	前回	27	279,040	388,800	164,160			54	480	0.2%	
	前年	25	281,880	327,240	137,160			54	-2,360	-0.8%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回	1	43,200		43,200	43,200			61	-43,200	-100.0%	
前年											
オス	今回	19	59,400	90,720	5,400			51			
	前回	19	67,869	99,360	17,280			50	-8,469	-12.5%	
	前年	11	120,764	141,480	77,760			51	-61,364	-50.8%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成29年1月25日・前年は平成28年2月9日

平成29年2月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	26	234,485	320,760	164,160			55
前回	23	256,148		30,960	142,560			57	-21,663	-8.5%	
前年	22	197,296		241,920	48,600			58	37,189	18.8%	
オス	今回	36	258,960	392,040	115,560			56			
	前回	27	279,520	379,080	114,480			55	-20,560	-7.4%	
	前年	28	213,724	276,480	120,960			57	45,236	21.2%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年											
オス	今回	20	59,076	89,640	4,320			53			
	前回	19	59,400	90,720	5,400			51	-324	-0.5%	
	前年	16	84,578	102,600	2,160			52	-25,502	-30.2%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成29年2月9日・前年は平成28年2月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
27年次	64,443	1,030	65,296	2,004	77,520	400	75,102	121,664	
28年次	96,767	932	106,895	1,793	102,268	325	109,068	116,177	
28	1	76,548	90	91,636	158	111,080	27	112,142	9,709
	2	82,502	82	91,509	156	95,842	31	113,885	9,279
	3	98,757	102	102,968	185	102,004	29	113,158	10,264
	4	105,777	86	124,165	156	114,895	26	119,542	9,276
	5	116,872	70	128,958	111	128,179	19	135,924	9,004
	6	125,864	37	135,982	110	135,617	14	134,484	9,233
	7	105,962	62	133,011	133	160,007	13	116,795	9,572
	8	117,145	77	121,360	135	118,908	20	98,135	11,045
	9	96,317	77	103,858	182	89,843	32	87,204	10,264
	10	79,468	67	81,273	178	66,221	38	92,711	9,470
	11	95,481	93	97,150	150	98,490	36	99,112	9,719
	12	82,177	89	94,986	139	89,802	40	91,166	9,342
29	1	78,093	104	92,327	199	74,455	33	84,190	9,183
	2	85,097	97	92,766	123	64,548	30	98,315	8,483
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
27年次	192,996	3,604	190,382	5,143	246,738	3,004	197,323	166,751	
28年次	257,790	3,644	254,962	5,297	311,352	3,011	255,387	166,606	
28	1	213,238	303	202,822	475	281,982	295	224,257	14,061
	2	214,273	342	209,469	444	271,354	276	229,554	13,772
	3	223,849	381	217,176	531	277,722	287	236,767	15,201
	4	253,843	323	255,633	430	308,423	260	250,058	13,264
	5	279,766	301	270,527	383	315,630	236	264,799	13,066
	6	294,349	209	287,045	450	340,358	233	281,350	12,717
	7	285,071	244	280,770	363	384,258	180	285,459	12,677
	8	277,388	276	280,096	391	339,831	193	270,947	14,607
	9	281,508	261	280,947	499	321,886	236	255,391	14,400
	10	266,688	314	264,337	403	304,279	273	247,866	14,005
	11	272,821	356	266,333	455	312,788	236	259,911	14,562
	12	263,578	334	261,791	473	320,622	306	264,140	14,274
29	1	253,129	394	260,011	442	317,228	325	258,295	14,423
	2	276,805	289	263,012	402	300,487	293	269,209	12,744
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道産牛価格情勢

(平成29年2月版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

29年2月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
			前年同月比(参考)	前年同月比(参考)	前年同月比(参考)
ホクレン根室市場	2日	919,000円	725,000円	194,000	126.8%
ホクレン十勝市場	7日	945,000円	737,000円	208,000	128.2%
ホクレン南北海道市場	10日	891,000円	742,000円	149,000	120.1%
ホクレン釧路市場	15日	842,000円	710,000円	132,000	118.6%
ホクレン根室市場	16日	890,000円	716,000円	174,000	124.3%
ホクレン豊富市場	17日	871,000円	688,000円	183,000	126.6%
ホクレン十勝市場	21日	912,000円	754,000円	158,000	121.0%
ホクレン北見市場	22日	852,000円	722,000円	130,000	118.0%
平均		896,000円	729,000円	167,000	122.9%

3月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン十勝市場	6日	945,000円	766,000円
ホクレン南北海道市場	10日	891,000円	748,000円
ホクレン釧路市場	15日	842,000円	740,000円
ホクレン根室市場	16日	890,000円	750,000円
ホクレン豊富市場	17日	871,000円	726,000円
ホクレン十勝市場	21日	912,000円	782,000円
ホクレン北見市場	22日	852,000円	738,000円
平均		896,000円	755,000円

4月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン十勝市場	6日	775,000円
ホクレン南北海道市場	7日	760,000円
ホクレン豊富市場	13日	733,000円
ホクレン根室市場	17日	726,000円
ホクレン釧路市場	18日	711,000円
ホクレン北見市場	19日	600,000円
ホクレン十勝市場	20日	753,000円
平均		744,000円

兵庫県酪農協 購買課

北海道乳牛産地情報

(平成29年3月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	4.5～5.5	横這い	札幌管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計92.2%、累計で95.4%、苫小牧管内月計で95.9%、累計で96.6%の実績となっております。3月の初妊牛動向といたしまして、5月～6月分娩予定、F1腹が中心となるものと思われれます。全道各地域の初妊牛価格の値上がりから、遅れてこの管内も上昇しましたが、2月の全道各地域の相場がやや下げたことから、この管内では横這いで推移することが予想されます。
	初妊牛	8.5～9.0	やや弱含み	
	経産牛	5.0～5.5	横這い	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	5.5～6.5	横這い	根釧管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で97.4%、累計で100.3%、中標津管内月計で98.3%、累計で100.4%の実績となっております。2月の管内乳牛市場の登録初妊牛の相場は3月の初妊牛動向といたしまして、5月～6月分娩予定が中心となります。2月の管内乳牛市場の登録初妊牛の相場は釧路841千円(前回比△75千円)、根重891千円(前回比△36千円)と前回より弱い展開となりましたが、今後もクラスタ一事業等による導入需要が見込まれる事や資源不足等により相場は堅調に推移するものと思われれます。
	初妊牛	8.5～10.0	横這い	
	経産牛	5.5～6.5	横這い	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	5.5～6.5	やや強含み	帯広管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で97.7%、累計で101.2%の実績となっております。3月の初妊牛動向といたしまして、5月～6月分娩予定、F1腹が中心となるものと思われれます。腹別では雌雄選別精液授精の巡回が弱くなっており、引き合いが強くなっております。管内乳牛市場は昨年12月開港と比べると、1・2月とやや弱含みで推移していますが、道内外の大手農場の導入が続いており、相場は堅調に推移するものと思われれます。
	初妊牛	9.0～9.5	やや弱含み	
	経産牛	5.5～6.5	横這い	
道北管内	育成牛(10-12月令)	5.5～6.0	横這い	道北管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で100.0%、累計では100.9%で、北見管内では月計で99.0%、累計で99.6%の実績となっております。3月の初妊牛動向といたしまして、5月～6月分娩でF1腹中心の購買となります。今年に入り道内各市場ともやや弱含みで推移しております。乳牛高騰による影響で、都府県の購買意欲が低下し取引頭数も減少していますが、相変わらず、F1腹を中心に需要があります。また、経産牛の需要も強くなっております。後も春分娩牛であること、大型牧場の需要増が見込まれることから、相場は堅調に推移するものと思われれます。
	初妊牛	8.5～9.5	やや弱含み	
	経産牛	5.5～7.0	やや強含み	
道内管内	育成牛(10-12月令)	5.5～6.0	横這い	道内の2月中旬までの生乳生産量前年比は98.1%、累計で100.2%の実績となっております。3月の初妊牛動向については、5月～6月の分娩牛が中心となります。昨年米、上昇を続けてきた初妊牛相場は、2月に入り一服となっており、しかしながら、今後メガ・ギガファームの大口導入もあり需給がタイトに推移する事から初妊牛価格の大幅な下げは無いと思われれますが、市場の価格推移を見守る必要があるようです。年度内導入のご希望がございましたら価格、分娩服等に幅を持たせてご注文をお願いします。
	初妊牛	8.5～9.5	やや弱含み	
	経産牛	5.5～6.5	横這い	

※上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただいたらご購得いたします。また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所
☎011-241-0765

《各事務所電話番号》
 釧路事務所 ☎(0154)52-1232
 帯広事務所 ☎(0155)37-6051
 道北事務所 ☎(01654)2-2368

牛群成績平均情報 1

平成 29年 02月分

2017/03/09

64

1 / 2

兵庫 兵庫
全 126 戸中 102 戸集計

年間累計	k g (1戸平均)	千円 (1戸平均)	生乳100kgに あつした 濃厚飼料費
乳量	42,063,606 (412,388)	4,495,014 (44,069)	2210円
前年対比	102 %	105 %	
濃厚飼料	17,765,728 (174,174)	929,759 (9,115)	乳飼比 21 %
前年対比	102 %	102 %	
乳代 - 濃厚飼料費	3,565,255 (34,953)	飼料効果 2.4	
前年対比	106 %		

検定日成績 (1戸平均)	検定乳量	出荷乳量	濃厚飼料 給与量	1日成績	1頭1日当たり平均	1kg単価
今月	1137	1058	472	123471	24681	111
前月	1102	1083	450	120829	23542	112
3ヵ月	1078	1008	442	118273	23195	112
過去1ヵ年	1127	1113	475	120430	24826	109

前回の 日数	検定から 発行までの 日数
平均 29	日平均 10.4 日

移動 13ヵ月 成績 検定月	牛			群			構			成			
	戸数	経産牛	搾乳牛	搾乳牛 日数	頭数	分	初産	産	雌	標準 乳量	乳脂 率	蛋白 質率	濃厚 飼料 給与量
2	124	5495 (44.3)	4712 (38.0)	87 216	351 (3.4)	115 (1.1)	115 (1.1)	171 (1.7)	101	32.3	28.1	4.02	3.36
3	123	5519 (44.9)	4814 (39.1)	89 222	322 (3.2)	102 (1.0)	102 (1.0)	150 (1.5)	101	32.3	28.3	3.96	3.36
4	115	5201 (45.2)	4617 (40.1)	91 226	265 (2.6)	103 (1.0)	103 (1.0)	128 (1.3)	102	32.6	28.5	3.97	3.31
5	114	5169 (45.3)	4484 (39.3)	90 234	216 (2.1)	92 (0.9)	92 (0.9)	109 (1.1)	102	33.0	28.7	3.85	3.29
6	116	5247 (45.2)	4433 (38.2)	88 241	284 (2.8)	84 (0.8)	84 (0.8)	119 (1.2)	101	33.0	28.3	3.89	3.28
7	116	5262 (45.4)	4419 (38.1)	86 240	379 (3.7)	109 (1.1)	109 (1.1)	191 (1.9)	100	32.8	27.6	3.84	3.25
8	114	5189 (45.5)	4364 (38.3)	86 237	392 (3.8)	121 (1.2)	121 (1.2)	197 (1.9)	101	32.1	26.8	3.85	3.25
9	114	5191 (45.5)	4316 (37.9)	86 235	384 (3.8)	123 (1.2)	123 (1.2)	210 (2.1)	101	33.0	27.5	3.84	3.30
10	116	5291 (45.6)	4383 (37.8)	86 230	402 (3.9)	119 (1.2)	119 (1.2)	208 (2.0)	101	33.0	27.6	4.00	3.36
11	117	5287 (45.2)	4400 (37.6)	86 222	432 (4.2)	120 (1.2)	120 (1.2)	233 (2.3)	102	33.3	28.2	4.06	3.41
12	117	5282 (45.2)	4426 (37.8)	87 216	392 (3.8)	110 (1.1)	110 (1.1)	186 (1.8)	101	33.1	28.4	4.09	3.40
1	111	5037 (45.4)	4257 (38.4)	87 213	359 (3.5)	104 (1.0)	104 (1.0)	172 (1.7)	102	33.1	28.7	4.05	3.42
2	102	4722 (46.3)	4026 (39.5)	88 215	164 (1.6)	49 (0.5)	49 (0.5)	71 (0.7)	101	32.9	28.8	4.07	3.40
平均・計	101	4653 (45.6)	4111 (40.3)	87 227	4178 (41.0)	1302 (12.8)	1302 (12.8)	2074 (20.3)	102	32.8	28.1	3.93	3.33
前年成績	101	4609 (45.6)	4062 (40.2)	87 220	4269 (41.9)	1416 (13.9)	1416 (13.9)	2034 (19.9)	101	32.5	28.0	3.89	3.31

()内は、1戸平均。

検定日 乳量 階層	1 産			2 産			3 産			4 産			5 産		
	21日 以下	22日 ~	23日 以上	21日 以下	22日 ~	23日 以上	21日 以下	22日 ~	23日 以上	21日 以下	22日 ~	23日 以上	21日 以下	22日 ~	23日 以上
55以上	30	.1	.1	.1	.4	.1	.4	.1	.4	.1	.4	.1	.4	.1	.4
50	64	.1	.1	.1	.6	.7	.1	.1	.8	.1	.1	.1	.1	.1	.1
45	143	.1	.1	.1	.2	1.0	1.3	.8	.1	.3	.3	.3	.3	.3	.3
40	275	.1	.2	.9	.4	1.0	2.1	2.2	1.3	.3	.3	.3	.3	.3	.3
35	504	.4	.6	1.3	.2	.6	1.2	2.0	3.9	1.3	.3	.3	.3	.3	.3
30	721	.4	.6	1.3	.2	.6	1.2	2.0	3.9	1.3	.3	.3	.3	.3	.3
25	862	.4	.6	1.3	.2	.6	1.2	2.0	3.9	1.3	.3	.3	.3	.3	.3
20	715	.3	.2	.7	1.5	1.8	2.9	.2	.2	.4	2.2	3.1	4.0	.4	.4
15	429	.1	.1	.7	.6	2.7	1.1	.2	.9	1.3	3.9	.3	.3	.3	.3
15未満	283	.1	.1	.1	.1	.2	1.3	.2	.3	.9	3.8	.3	.3	.3	.3
頭数	49	78	189	366	274	379	106	222	443	788	519	613			
標準乳量	34.1	32.8	31.7	33.7	34.2	33.0	31.0	32.8	32.5	32.7	33.3	32.9			
平均乳量	27.8	30.8	30.0	29.0	26.4	21.5	34.1	39.7	37.7	32.3	26.6	19.8			
乳脂率 %	4.47	3.72	3.70	3.93	4.16	4.46	5.05	4.06	3.84	3.93	4.08	4.36			
蛋白質率 %	3.29	2.97	3.10	3.38	3.54	3.83	3.10	3.10	3.35	3.56	3.89				
無脂固形分率 %	8.76	8.58	8.68	8.94	9.08	9.32	8.74	8.58	8.59	8.80	8.96	9.16			
M U N m g / d l	10.4	10.1	11.1	10.9	10.6	11.2	8.3	9.6	10.5	11.3	11.4	11.4			
濃厚飼料給与量	11.3	12.0	11.9	12.3	12.1	11.4	11.7	12.5	12.5	12.4	12.1	10.9			
B C 管理	3.00	3.00	2.83	2.86	3.16	3.00	3.14	3.00	2.80	2.78	3.14				

参考情報: MW: ピーク時乳量 (kg), DMY: 泌乳ピークに要した日数 (日), MDD: 分娩後4日目の乳量 (kg), IP: 泌乳開始日

年間 305日 成績	頭数	240~305日間 成績			直近 30日 平均	直近 90日 平均	直近 180日 平均
		乳量	乳脂率	蛋白質率			
1 産	1341	8436	3.84	3.26	8.82	10104	
2 産	973	9496	3.85	3.27	8.74	10361	
3 産以上	1155	9745	3.87	3.21	8.62	9888	
平均又は 合計	3469	9169	3.85	3.25	8.72	10104	

検定日牛群構成	頭数	未産牛					産牛				
		1産	2産	3産	4産	5産以上	1産	2産	3産	4産	5産以上
年齢		1-6	2-8	3-10	5-1	6-4	8-4	4-5	5-5	5-5	5-5
比率 (未経産牛含む)	4722	-	32	27	20	10	11	11	11	11	
	(5151)	(8)	(30)	(25)	(18)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)	

搾乳管理	
ユニット	5.2 台
1回平均	100 分
1頭平均	13 分
1回目	47 %
2回目	53 %

搾乳管理は、2回搾乳農家で集計

牛群成績平均情報 2

平成 29年 02月分

2017/03/09

64

兵庫

全 126 戸中 102 戸集計

移動 13ヵ月 成獣 検定月	授精			授精回数		授精初授精		授精開始		授精開始		授精開始		授精開始								
	授精 率	交配 率	肉配 率	授精 回数	授精 回数	授精 回数	授精 回数	授精 回数	授精 回数	授精 回数	授精 回数	授精 回数	授精 回数	空胎		産胎		産乳				
														平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	
2	975	(9.6)	31	2.7	37	42	82	14.5	59	2849	(18.9)	175	7	14	16	13	51	61	13	64	23	11
3	1022	(10.0)	30	2.6	38	39	79	15.3	61	2425	(19.7)	173	7	14	15	13	51	62	13	64	23	11
4	978	(9.6)	29	2.7	39	34	84	14.7	56	2891	(20.8)	173	8	15	15	12	50	62	11	65	24	11
5	978	(9.5)	31	2.9	43	40	87	15.6	53	2608	(22.9)	172	8	16	15	12	49	62	12	65	23	11
6	833	(8.2)	27	2.8	41	39	89	14.8	57	2794	(24.1)	170	8	16	16	12	49	62	11	64	24	12
7	774	(7.6)	32	3.1	49	29	89	14.4	57	2847	(24.5)	171	7	16	16	13	48	62	12	64	24	12
8	714	(7.0)	28	3.0	45	26	82	13.7	54	2810	(24.6)	170	7	16	16	13	48	62	12	64	24	12
9	920	(9.0)	27	2.9	43	31	81	13.4	51	2741	(24.0)	175	6	16	15	13	49	62	12	64	24	12
10	1040	(10.2)	26	2.9	41	35	86	13.9	54	2602	(22.4)	175	6	16	15	13	50	62	11	64	24	12
11	953	(9.3)	29	2.8	41	42	82	14.3	57	2890	(20.4)	177	6	15	15	13	50	62	12	64	24	11
12	1018	(10.0)	28	2.9	42	23	83	14.1	59	2876	(19.5)	180	6	15	15	13	51	62	12	64	24	11
1	939	(9.2)	26	2.8	39	1	84	14.2	56	2190	(19.7)	181	6	15	14	14	51	62	12	64	23	11
2	492	(4.8)	25	2.7	38	0	80	14.2	54	2076	(20.4)	180	6	15	14	14	51	61	12	65	22	10
平均・計	11137	(109.2)	29	2.8	18	35	84	14.5	54	2814	(22.7)	175	7	15	15	13	50	62	12	65	24	11
前年成績	10719	(105.1)	34	2.7	18	33	87	15.5	51	2868	(22.5)	169	7	14	16	14	48	62	12	64	24	12

()内は、1戸平均。

月	経産牛1頭当たりの年間成績		P/F 比		
	乳量	無脂 固形分 率			
2	8981	3.90	3.32	8.78	0.85
3	8979	3.92	3.32	8.78	0.85
4	8980	3.93	3.32	8.78	0.85
5	8972	3.94	3.33	8.78	0.85
6	8930	3.94	3.33	8.78	0.84
7	8962	3.95	3.33	8.79	0.84
8	8985	3.95	3.33	8.79	0.84
9	8989	3.95	3.33	8.79	0.84
10	8989	3.96	3.33	8.78	0.84
11	9001	3.96	3.34	8.78	0.84
12	9010	3.96	3.34	8.78	0.84
1	9065	3.94	3.34	8.79	0.85

授精報告		未経産 産産		頭 数		78 %		73 %	
頭 分	数 布	頭 数		頭 数		頭 数		頭 数	
		59日 以下	60日 以上	79日 以下	80日 以上	99日 以下	100日 以上	119日 以下	120日 以上
今月の 未授精牛	1267	50	16	8	6	21			
初前 回	354	24	29	23	9	14			
授 精	1004	23	29	23	10	15			
精 週1ヶ年	2924	22	29	22	10	16			
繁殖に供さない牛		8		頭					

項目別 種雄牛成績	種雄牛区別種牛頭数		種 雄 牛 情 報								
	頭 数	成績 あり 種雄牛	後代 検証 種雄牛	乳量 (NTP)	乳量 率	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	乳代効果		
										21以下	22~
授精・妊娠 2ヵ月未満(産産時)	3724	46	6	47	+2054	+886	+0.11	+0.06	+0.07	+94159	
未経産	429	78	27	17	+1552	+705	+0.05	+0.04	+0.05	+82258	
1産 産産	1532	78	28	4	+1206	+622	-0.02	+0.01	-0.01	+67154	
2産以上	3190	72	27	28	+1058	+551	-0.02	0.00	-0.03	+55577	
平均又は 合計	2509	23	16	14	+770	+438	-0.02	0.00	+0.01	+44590	

(注) 乳代効果と無脂固形分率には海外種雄牛は含まれておりません

月別分娩 予定頭数	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計頭数
頭数	14	14	10	9	12	17	20	11	198
(初産)	(12)	(16)	(15)	(12)	(9)	(13)	(14)	(8)	(189)

年間 追加 除籍牛	除 籍										
	追加 頭数	追加 比率	乳器障害 (乳房炎)	繁殖 障害	肢蹄 故障	消化 器病	起立 不能	疾病 計	死亡	乳用 売却	除籍率
未経産	468	9.1	()	()	()	6.9	13.8	20.7	65.5	29	1
1産	885	17.2	21.9 (8.6)	10.0	1.1	3.2	8.6	15.1	17.6	14.0	21.5
2産	8	0.2	17.5 (7.9)	8.8	3.6	5.7	9.1	22.4	13.3	11.8	26.0
3産以上	26	0.5	25.2 (14.4)	6.9	2.7	3.2	9.8	17.5	13.7	11.1	24.6
除籍日までの年齢(歳・月)	5-7	(6-1)	5-8	5-1	5-2	5-5	5-3	5-4	5-1	5-7	
除籍日までの分娩後日数	274	(267)	471	233	287	311	293	403	289	343	

(注) 除籍牛平均には乳用肥頭は含まれておりません

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

©兵庫県において精液供給可能な(H29年1月現在)検定済種雄牛(カナダ)

L P I 順

Canadian Dairy Network
《2016-12》

略号	種雄牛名号	LPI	乳量 (kg)		乳脂肪 (%)		乳蛋白 (%)		信頼度 (%)	体型的EBV				血統情報		分娩能力	備考
			F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体細胞	乳器		肢蹄	乳用強健性	尻	父牛	母系祖父			
550H1009	メープル ウード ブルマスター ET	3,230	1,377	0.76	59	0.11	2.62	97 %	9	7	8	10	カレット × ヨトル	102			
777H6480	ハルビツゾン トアマン ET	3,190	431	0.4	48	0.30	2.40	99 %	18	15	13	4	フックム × ヨトル	100			
777H6551	ビューゾール フレイム ET	3,058	-64	0.99	34	0.31	2.99	88 %	10	8	11	5	ヌロウ/ × フレディー	101			
777H3864	シレット ミスター ションソ	3,034	2,373	-0.34	71	-0.06	2.83	94	15	12	14	9	スノーマン ゴールドウイン	104			
777H3829	JK エダー I コントロール	3,002	876	-0.15	42	0.10	2.66	97 %	17	11	16	12	スノーマン × ホルトン	98			
550H1002	シエバベージョンス エピック	2,988	1,716	-0.11	58	0.02	2.82	99	12	10	9	6	スパー パクスター	104			
777H3794	ブランドット ビュー ホリス ET	2,891	719	0.13	37	0.12	2.84	96	9	12	4	3	ジェラド フラネット	112			
777H5929	シエバベック ブラウラー ET	2,750	798	0.12	46	0.16	2.87	99 %	8	6	10	0	ハウスター × ヨトル	100			
777H5592	クラックホルム フィーバー ET	2,736	311	0.23	11	0.01	2.65	99 %	11	7	13	4	ゴールドウイン × プリッ	99			
507H1092	ミスター チャジャティゴールドチップ ET	2,642	271	0.03	-11	-0.18	2.59	99	17	15	15	7	ゴールドウイン ヨトル	107			
777H6183	コムスター レマスト	2,633	1,245	-0.02	50	0.08	3.19	96 %	8	10	5	4	フラネット × ホルトン	103			
777H2644	ミスター スプリングス スモーキン ET	2,410	1,421	0.31	54	0.07	3.20	97 %	8	4	14	13	ラハンガード × エビーア	102			
507H1099	ハインツリー シット ET	2,381	984	-0.5	19	-0.11	3.01	98 %	15	15	12	6	サンチス × ヨトル	101			
777H2137	ハインツリー シット ET	2,023	-171	0.16	0	0.05	2.93	99	11	13	0	9	ミスターサム フォリ	95			
777H2106	スタントンス ステディー	2,017	-350	0.62	0	0.10	3.11	99 %	5	2	5	5	ミスターサム × コンビンダー	108			
777H2221	ベンジヤミン レット	2,410	-585	0.15	-4	0.14	3.18	98 %	5	7	-3	-1	ザルトRC × ザルトRC	106			

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

[管理形質の見方について]

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な(H29年1月現在)輸入検定済種雄牛(アメリカ)

米国ホルスタイン協会
《2016-12》

T P I

略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易 度	備考
											体形	乳器	四肢	信頼度	父牛		
507H12165	ベコンヒル モントロス ET	2,771	2,689	85	-0.12	80	0.00	96	3.03	4.9	2.36	1.78	2.02	92	モーグル × ホルトン	7.1	
507H11351	シーガル ベイ スーパーサイアー ET	2,644	2,090	99	0.16	64	0.00	99	2.86	6.3	1.18	0.58	0.22	99	ロバースト × プラネット	7.3	
507H11621	S-S-I スノーマン メイフラワー ET	2,609	2,393	52	-0.28	74	0.02	98	2.79	5.5	1.07	0.64	1.38	93	スノーマン × ヴァリアス	7.1	
507H11708	デスルーキー 11057 ET	2,574	1,093	80	0.30	43	0.08	95	2.76	5.7	1.79	1.33	1.12	92	ブツカム プロコ	5.7	
507H11383	S-S-I ブツカム モーガン ET	2,566	1,360	54	0.04	46	0.06	99	2.85	7.3	1.65	1.25	0.99	97	ブツカム × シトル	7.3	
507H12198	モニングビュー MCC キングボーイ	2,555	1,199	44	-0.06	41	0.00	92	2.77	4.3	3.16	2.69	2.36	88	マッカチン スーパー	8.1	
507H11314	マウントマイルト SSI DCY モーグル	2,537	1,035	74	0.24	37	0.00	99	3.00	4.8	2.39	2.54	2.56	99	ドロー × マージュ	6.0	
507H11525	ミスター OCD ロバースト ナテロ ET	2,525	1,841	66	0.22	44	0.10	99	2.91	5.7	1.13	1.13	0.73	95	ロバースト × プラネット	5.8	
507H 11585	サンデイハレー スターリンク ET	2,519	1,211	50	-0.14	57	0.00	99	3.19	5.4	2.12	1.23	1.46	97	ロバースト × プラネット	6.8	
507H12139	シーマーズ モーグル パティ ET	2,518	1,784	46	0.02	40	0.02	92	2.96	4.9	2.91	3.10	1.95	87	モーグル エクスプロード	6.7	
507H11419	シーガル ベイ ヘッドライナー ET	2,517	778	70	0.02	60	0.04	99	3.21	2.8	2.49	1.62	2.07	99	ロバースト × プラネット	7.9	
507H12014	デス MG タビッチ 11288 ET	2,515	864	73	0.36	43	0.16	95	2.81	4.7	2.21	2.21	1.95	93	モーグル ヴァン	7.0	
507H11477	デス BKM マッカチン 1174 ET	2,493	580	50	0.14	32	-0.04	99	2.84	3.4	3.23	2.92	2.68	99	ブツカム × シトル	7.4	
507H11169	ウエルカム スーパー パトロ ET	2,472	332	35	0.12	9	-0.06	99	2.62	8.2	1.22	1.52	1.32	99	スーパー × ハグスター	6.8	

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報(ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛

総合指数順 (N T P)

《2017-2》

NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命連産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (GNTF)	生産能力のEBV(推定育種価)				体型のEBV				血統情報		備考					
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体貌と 骨格	肢蹄	乳用強 健性		乳器	決定 得点	父牛	母系祖父	
3	JP5H55552X	サンワード スーパー エモーション ET	115,750	130,445	2,484	1,326	55	0.05	127	0.03	43	0.01	-0.02	0.71	0.65	0.88	0.75	スーパー	×	ハクスター	6
4	JP3H55953X	レイバー ナイアグラ パリッシュ ET	67,963	102,603	2,241	981	41	0.05	105	0.16	41	0.10	9.00	0.09	0.53	1.47	0.97	ナイアグラ	×	ジェットストリーム	6
5	JP3H55839X	ティユー ナイト エクリプス ET	104,836	135,510	2,236	1,486	22	-0.34	145	0.18	48	0.02	0.51	0.32	0.32	1.19	1.04	ナイアグラ	×	シトル	7
10	JP5H55879X	ヘンカシー CCM ヴェラーノ	39,972	114,868	2,006	1,177	57	0.11	93	-0.06	36	-0.02	1.96	0.65	1.40	0.40	1.12	アイオーン	×	ゴールドウィン	7
13	JP3H55731X	ケネカランド プラット ユップ ET	47,871	47,871	1,964	1,130	41	-0.02	108	0.09	50	0.15	-0.27	0.05	-0.17	-0.24	-0.36	プラネット	×	シトル	6
14	JP3H55389X	ライジング サマー ソニック ET	21,023	21,023	1,959	866	48	0.15	70	0.01	36	0.10	0.57	0.39	1.15	0.82	0.81	ビーコン	×	ハクスター	7
15	JP5H55978X	リリーヘル プラネット シュークリン ET	26,032	26,032	1,955	1,058	29	-0.12	114	0.23	47	0.14	1.32	-0.17	1.58	0.96	1.05	プラネット	×	オーマン	7
22	JP3H55056X	ブレイン ミッチー プラックヒル ET	58,012	58,012	1,806	721	36	0.10	0.01	0.01	27	0.05	0.82	0.21	0.54	1.22	0.43	ヒル	×	ランズロット	6
23	JP5H56101X	ティユー レディスマナー ジェイド ET	93,545	93,545	1,805	1,357	39	-0.08	39	-0.08	33	-0.10	0.56	0.92	0.58	0.47	0.86	フレディー	×	タイタニック	6
23	JP5H55816X	ヘンカシー スーパー レジェンド	69,660	122,262	1,805	1,464	23	-0.32	114	0.01	38	-0.09	0.72	0.44	0.93	0.74	0.89	スーパー	×	ハクスター	7

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定種雌牛(本組合で扱っているもの)

総合指数順 (N T P)

《2017-2》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	最命運産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (GINTP)	生産能力のEBV(推定音種値)							体型のEBV				体細 胎入口 了	血統情報		管理形質			
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体数と 骨格	肢蹄	乳用 強健 性	乳器		決定 得点	父牛	母牛祖先	産子難産率	在群期間	検別特異性
A	1	JP4H55951	テイユー レイスターマナー ショージア	64,976	132,133	2,721	1,304	65	0.14	119	0.03	49	0.08	0.35	0.96	0.73	0.92	1.00	2.43	ビーゴ	アーンゴ	6	100	0.93
A	2	JP3H55926	ウインザ マナー SW ナイアグ ET	94,060	169,863	2,664	1,736	72	0.05	155	0.03	49	-0.05	0.56	-0.30	0.22	0.30	0.42	2.31	ナイアグ	アーンゴ	6	102	-0.40
A	3	JP5H55552	サンロード スーパー エモーション ET	115,750	130,445	2,484	1,326	55	0.05	127	0.03	43	0.01	-0.02	0.71	0.65	0.88	0.75	1.64	スーパー	ハクスター	6	102	1.39
A	4	JP3H55953	レイバー ナイアグ ハリッシュ ET	67,963	102,603	2,241	981	41	0.05	105	0.16	41	0.10	0.52	0.09	0.53	1.47	0.97	1.83	ナイアグ	ジョツル	6	100	0.30
A	5	JP3H55839	テイユー ナイト エリアス ET	104,836	135,510	2,236	1,486	22	-0.34	145	0.18	48	0.02	0.51	0.32	0.32	1.19	1.04	1.45	ナイアグ	マスコル	7	103	-1.09
A	6	JP2H56211	NLBC ハルサ ハベツジ	59,577	116,313	2,178	1,227	37	-0.10	117	0.07	51	0.12	-0.39	0.02	-0.56	0.58	0.32	2.11	ハルサ	アーンゴ	6	101	-0.30
A	8	JP5H55723	モスマ リスク ET	36,216	162,517	2,098	1,742	61	-0.06	142	-0.04	51	-0.05	-0.24	-0.75	-0.23	0.21	-0.31	2.88	アーンゴ	トスロー	8	100	1.78
A	9	JP4H54859	モトラップ コールデン ホルトン ET	74,597	27,864	2,055	-154	74	0.88	14	0.29	25	0.34	-0.13	-0.21	-0.24	0.71	0.19	2.58	ホルト	アーンゴ	12	102	0.15
A	11	JP5H55230	エタラド エカー RCA ミスター ET	96,327	88,587	1,978	836	39	0.06	84	0.15	44	0.18	0.10	0.17	-0.33	0.50	0.42	1.92	ハクスター	アーンゴ	7	102	0.00
A	13	JP3H55731	ケネカランド プラット ユップ ET	47,871	111,186	1,964	1,130	41	-0.02	108	0.09	50	0.15	-0.27	0.05	-0.17	-0.24	-0.36	2.58	アーンゴ	ジョツル	6	101	0.76
A	14	JP3H55992	ライジング サン サマー ヴニツク ET	21,023	89,461	1,959	866	48	0.15	70	0.01	36	0.10	0.57	0.39	1.15	0.82	0.81	2.63	ビーゴ	アーンゴ	7	99	0.05
A	15	JP5H55389	リリヒル プラネット シェークン ET	26,032	105,918	1,955	1,058	29	-0.12	114	0.23	47	0.14	1.32	-0.17	1.58	0.96	1.05	2.12	マオマ	アーンゴ	7	99	-0.84
A	16	JP3H55079	マックスター J1 ニホロ ET	62,256	62,935	1,954	458	44	0.28	64	0.21	33	0.19	0.63	0.19	-0.13	0.71	0.68	1.88	ジョツル	アーンゴ	5	100	0.58
A	18	JP5H55782	リバーサイド グレイブ ET	76,030	56,907	1,898	472	30	0.14	53	0.16	25	0.10	1.64	1.27	0.97	1.28	1.65	1.94	マオマ	ジョツル	7	101	1.04
A	19	JP2H56023	NLBC プロドリー リス	35,656	72,833	1,855	628	31	0.09	75	0.23	38	0.18	0.93	0.63	1.33	0.79	1.02	1.97	アーンゴ	ミスター	6	99	0.61
A	20	JP3H54722	SP プラネット ハクスター ET	72,030	69,243	1,852	451	58	0.42	64	0.25	32	0.18	-0.07	0.17	-0.30	0.58	0.36	2.78	ビル	アーンゴ	8	102	1.34
A	21	JP4H56017	クリンハイヴ ロードスター ET	60,622	106,375	1,823	1,158	35	-0.09	103	-0.02	38	0.01	0.53	-0.66	-0.10	1.44	0.44	2.63	ブルデー	ジョツル	5	101	1.30
A	23	JP5H55950	テイユー レイスターマナー ジェイト ET	93,545	121,109	1,805	1,357	39	-0.13	112	-0.08	33	-0.10	0.56	0.92	0.58	0.47	0.86	2.22	アーンゴ	アーンゴ	6	101	1.33
A	24	JP5H55816	ペンカンション スーパー レジエント	69,660	122,262	1,805	1,464	23	-0.32	114	-0.10	38	-0.09	0.72	0.44	0.93	0.74	0.89	1.86	ペンカンション	ハクスター	7	101	0.89
A	25	JP3H55056	モーニングビュー SHTL ヴラテス ET	96,474	123,527	1,798	1,482	27	-0.30	117	-0.13	35	-0.13	0.43	0.54	0.42	0.93	0.82	1.48	ビル	ジョツル	7	102	1.73
A	26	JP0H55536	NLBC ハリクレース オーン ET	30,839	42,324	1,782	255	29	0.21	50	0.26	29	0.22	1.68	0.45	1.78	1.09	1.57	2.00	スーパー	ジョツル	13	100	1.00
A	28	JP4H55789	ケネカランド テンダトリス プレイ	59,219	92,217	1,741	903	36	0.02	89	0.12	34	0.05	-1.42	-0.29	-0.77	0.09	-0.40	1.43	アーンゴ	アーンゴ	6	101	0.96
A	30	JP5H55329	イーグルヒル PN ライトジョー ET	58,643	86,910	1,722	827	34	0.02	90	0.17	36	0.08	0.63	0.11	0.18	0.55	0.50	2.19	スーパー	アーンゴ	6	100	0.16
A	31	JP5H55845	ビュアワル ナイトマリマー クラス ET	53,423	84,032	1,721	800	37	0.07	75	0.12	33	0.07	0.38	0.08	0.54	-0.01	0.13	2.13	ミスター	アーンゴ	6	101	-0.24

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体弱不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合骨椎形成不全症(OV)は掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

《2月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定種雄牛(本組合で扱いはあるもの)

総合指数順 (N T P) 《2017-2》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (GINTP)	生産能力のEBV(推定育種面)						体型のEBV				血統情報		管理形質			
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格	肢蹄 健全性	乳用強 健性	乳器	決定 得点	体細胞 スコア	父牛	母系祖父	産子 難産率
?	7	JP3H56137	ケネカント・ハンナー・ベル・スカイET	97,944	112,696	2,145	1,264	28	-0.22	113	0.02	41	-0.01	0.72	1.41	0.89	1.26	1.56	2.24	7	101	1.76
?	10	JP5H55879	ハンカソン CCM ヴェーノ	39,972	114,868	2,006	1,177	57	0.11	93	-0.06	36	-0.02	1.96	0.65	1.40	0.40	1.12	2.48	7	100	1.75
?	12	JP5H55973	ストリア エヴァン	75,102	88,226	1,968	849	39	0.07	84	0.10	32	0.04	0.42	0.80	0.10	0.88	0.94	2.11	6	101	1.56
?	17	JP3H56115	ビュアツクル 05オ ハツジオ	49,082	78,268	1,928	631	34	0.10	86	0.35	38	0.18	0.17	0.56	0.14	0.66	0.56	2.52	6	101	0.87
?	22	JP3H55978	ブレイン ミッチー プラツグビル ET	58,012	73,478	1,806	721	36	0.10	56	0.01	27	0.05	0.82	0.21	0.54	1.22	1.01	1.65	6	101	0.43
?	27	JP3H56101	EL ヴェイルド・ヒル	94,415	53,430	1,747	529	25	0.07	46	0.00	27	0.12	-0.42	0.67	-0.67	1.20	0.70	1.59	6	103	0.54
?	29	JP2H56228	NLBC ナビゲート エマートン	34,866	81,055	1,738	684	43	0.20	76	0.19	31	0.09	0.70	-0.18	0.43	0.98	0.82	2.21	6	100	0.05

79,240 1,749 744 40 0.23 71 0.19 31 0.17 0.50 0.42 0.34 0.85 0.76 2.13

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(少量しか入荷できないもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体質不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛総合骨髄形成不全症(OV)は掲載牛全頭検査済みで、原因牛については名号の後に*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

GLPI 順

カゲイン デイリー ネットワーク
《2016-12》

供給 難易 順位	LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞 信頼度	体型のEBV			血統情報		管理形質	
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)		体型	乳器	肢蹄	乳用強 健性	尻	父牛	母系祖父
	1	250H1009	メイプルウット ブリューマスター	3,230	1,377	137	0.76	59	0.11	2.62	93	9	7	8	10	キレット × シトル	102
	2	200H6480	ハルビツジ トアマン ET	3,190	431	59	0.4	48	0.30	2.40	98	18	15	13	4	ブツカム × シトル	100
	3	7H011314	マウントファイールド SSIDCY モーグル ET	3,189	1,687	104	0.37	62	0.06	2.94	96	14	14	13	6	ドロシー × マシュー	105
	4	250H01043	ジエニバック アイクマン	3,149	1,420	101	0.43	73	0.22	2.62	91	9	9	6	7	スローマン × ハウスター	106
	5	250H01066	ジエナベーションズ ビッグ カフナ	3,122	2,145	80	0.01	77	0.05	2.85	85	12	12	6	7	エビック × ホルトン	105
E	6	200H07450	アミゲッティ スメロ ウノ ET	3,070	37	74	0.69	19	0.16	2.88	99	13	12	11	5	マンオーマン × シトル	100
	7	200H03895	ホルデイー VSG エアインテイク	3,067	1,856	48	-0.18	42	-0.16	2.83	88	14	12	16	1	エビック マンオーマン	107
	8	200H06551	ビュースーラル フレイム ET	3,058	-64	97	0.99	34	0.31	2.99	85	10	8	11	5	ヌメロウ フルデー	101
	9	11H011139	AJDH アルタエーシエンジー	3,056	1,366	50	-0.01	57	0.09	2.87	87	10	11	11	-3	ドロシー × シトル	102
	10	7H011207	ロイレーン ボクサー パンチ 4311 ET	3,055	1,043	71	0.28	67	0.29	2.75	86	8	5	9	4	ボクサー × オーマン	100

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

[管理形質の見方について]

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
相関関係が確認されています。

特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となりま

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

米国ホルスタイン協会
《2016-12》

T P I 順

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	信頼度				体細胞	生産 寿命	体型のEBV				血統情報	分娩 難易度		
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			体型	乳器	肢蹄	信頼度			父牛	母系祖父
B	1	7H012165	パ・コンピル モントロ ET	TV TL 2,771	2,689	85	-0.12	80	0.00	96	3.03	4.9	2.36	1.78	2.02	92	モーグル × ホルトン	7.1	
B	2	7H011352	シーガルベイ スーパーサイアー ET	TV TL 2,644	2,090	99	0.16	64	0.04	99	2.87	6.3	1.18	0.58	0.22	99	ロバスト × フラネット	7.3	
	3	200H02792	サンディエイハレー サルーン ET	TV TL 2,637	2,266	83	-0.02	73	0.02	98	3.02	0.7	2.92	1.66	1.56	97	アイチ	フラネット	9.2
A	4	7H011621	S-S-I スノーマン マイフラー ET	TV TL 2,609	2,393	52	-0.28	74	0.24	98	2.79	5.5	1.07	0.64	1.38	93	スノーマン × ヴィラリス	7.1	
A	5	7H011752	ロイレオン ブックラム ホブズ 5170 ET	TV TL 2,593	741	65	0.30	52	0.08	98	2.99	4.4	1.97	1.79	1.05	95	ブックラム × オーマン	6.6	
A	6	7H011708	テスー ルーキー 11057 ET	TR TV 2,574	1,093	80	0.30	43	0.06	95	2.76	5.7	1.79	1.33	1.12	92	ブックラム × フロコ	5.7	
A	7	7H011383	S-S-I ブックラム モーガン ET	TR TL 2,566	1,308	54	0.04	46	0.10	99	2.85	7.3	1.65	1.25	0.99	97	ブックラム × シトル	7.3	
A	8	7H012105	S-S-I モーグル リフレクター	TV TL 2,556	1,261	30	-0.14	51	-0.08	92	2.77	6.1	2.14	1.47	1.97	87	モーグル × スーパー	8.0	
	9	1H010824	ミスター ウェルカム ヒル タンゴ ET	TV TL 2,556	2,083	64	-0.10	54	0.00	99	2.96	3.6	1.68	1.48	1.11	98	ヒル	7.4	
A	10	7H012198	モニンガビュ MCC キングホーイ ET	TV TL 2,555	1,360	44	-0.06	41	0.14	92	2.77	4.3	3.16	2.69	2.36	88	マカホン × スーパー	8.1	

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(少量しか入荷できないもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。

特に未系産や原産のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。

潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所管内
酪農生産研究会

北米コンテナ船情勢

海上運賃一斉値上げ（GRI）については、先月と同様、3月1日付けでの値上げは大半が直前で回避になりましたが、一部実施を強行する船社も出てきています。各船社の経営状況は欧州航路の不採算が解消されてきているものの、未だ赤字の航路が多く、値上げの圧力は続いていきそうです。すでに4月1日付のGRIの通知を出している船社もあり、引き続き各船社の動向が注目されます。

また、4月から再編される海運アライアンスの影響による、日本向けの航路・寄港地の変更も注意にも必要です。特にPNW出しについては、アジア向けの航路を減らし、日本向けの寄港地も変更する見込みのアライアンスがあります。このため4月以降から、一時的に貨物と船腹のバランスが崩れ、スペースや空コンテナが不足する事態も予想されます。

ビートパルプ

<米国産>

先月記載した通り、ペレットの生産量の下方修正は続いています。現段階では前年比で10%以上の減少が見込まれています。このため米国産の供給余力は弱まっており、今後の日本市場への影響も懸念され始めています。

新穀の作付けは、例年の天候であればミシガン州やアイダホ州の早い地域で3月末、日本向け主産地のミネソタ州やノースダコタ州では4月中旬から始まる見込みです。現時点では、作付けの増減に大きな影響を及ぼす要因も見当たらず、昨年並みの作付面積になると見込まれています。

アルファルファ

カリフォルニア州南部インペリアルバレーでは2月上旬から新穀の収穫が始まっていますが、この時期に収穫された多くの玉は、水分が高い傾向にあることから輸出向けには適さないため、ほとんどが米国内向けになると考えられます。

インペリアルバレーの2月15日時点の作付面積は、前年対比98%の138,397エーカーとなっています。わずかに減少していますが、他の作物と比較すると作

付面積は維持できており、背景には中国、中東から引き続き強い引き合いがあります。さらには、中東の資本が続々と産地に投資をしており、圃場の取得や倉庫の建設など、過去にはない動きが始まっています。これらの動きは、今後、直接的であれ間接的であれ日本向け市場へ影響を及ぼすと思われ、中東勢の産地での存在感は今まで以上に増してくると考えられます。

ワシントン州ではこの冬、度々大雪に見舞われ、産地から港までの主要道路の通行止めや、本船スケジュールの遅延が断続的に発生しており、アルファルファやチモシーなどの物流の混乱が続いています。現在は気温も上がり大雪の懸念は薄まりましたが、雪が解け始めたため地盤が緩み、牧草のような重量が多い貨物のトラックに対して交通規制が敷かれるなど、新たな問題も起こり始めているようです。また、雪解けによる大量の水が倉庫に浸水し、在庫品にダメージが発生しているところもあるようで、端境期に向け、成約済みの数量に欠減が発生する可能性も出てきました。



(ワシントン州南部 道路崩壊の状況)



(雪解け水の浸水を受けるスタック)

米国内酪農家においては、乳価の回復と穀物価格の安定もあり、乳飼比は徐々に下がっており、アルファルファの購買意欲は昨年よりも総じて上がってきているようです。輸出向け需要も堅調であることから、特に上級品の引き合いはより安定すると考えられ、今後は上級品と低級品の価格差がより広がる環境になっていくと考えられます。

米国産チモシー

2016年産の現地在庫はほぼ完売（成約済）となっています。産地価格については、年明け以降、値上げが続いており中級品以下もその対象になってきています。

新穀の作付けについては、昨年の1番刈収穫後、ジャガイモや豆類など他の作物に

転作した畑が秋の天候不順により収穫が遅れたため、秋播きのチモシーの播種が遅れ気味の圃場が多くあるようです。一方、作付面積自体は主産地ワシントン州だけではなくアイダホ州でも増加している模様です。17年産の産地相場は、作付は増えているものの16年産在庫の不足感が非常に強いこともあり、作柄次第とはいえ16年産に比べ上昇するとの予想が大勢を占めています。

また、この冬の大雪の影響で16年産の産地在庫へのダメージが懸念されており、端境期には予想以上の不足感が出てくる可能性もあります。

カナダ産チモシー

カナダ産についても、2016年の現地在庫はほぼ完売（成約済）となっています。主産地レスブリッジでは1番刈、2番刈ともに肉牛向けを中心とした堅調な国内需要や中国向け需要に支えられ、在庫はほぼ完売のようです。また、チモシーと競合する小麦等、穀物の価格が低調なため生産農家にとって、チモシーは相対的に利益が望める作物になっており、2017年産の作付は増えるとの見方が出ています。

一方、クレモナ地区では比較的小規模な農家が多く、後継者問題など相場や天候・環境とは異なる課題を抱えているようです。このためクレモナ地区の作付面積はやや減少するとの見方もあります。

スーダングラス

主産地インペリアルバレーでは、デュラム小麦の相場が低迷しているため、早播きのスーダンの作付は増加する環境にあります。現時点での作付面積の動向については、各サプライヤーで見解が分かれているところです。

16年産の繰り越し在庫はほぼ無い状況で、上級品は需要に対してやや不足の状態。17年産を迎えるため、新穀スタート時の産地相場は16年産に比べ上昇すると予想されています。上げ幅については、作付面積に大きく左右されると考えられており、大幅に作付が下がれば上昇幅は大きく、昨年並みの作付面積であれば小幅な上げになると思われます。このため、早播きを含め今後の作付面積は例年以上に注目される所です。

クレイングラス（クレインは全酪連の登録商標です）

年明け後の韓国からの需要は、自給飼料不足により引き続き活発で、16年産の繰り越し在庫は非常に少ない状況です。また、昨年からの産地相場の低迷の影響で作付面積は2月の時点で前年比14%の減少となっています。韓国の堅調な需要が継続しているうえ、繰り越し在庫も少なく、作付面積も減少していることから、17年産の産地価格の上昇は避けられないとの見方が強くなっています。

ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

米国農務省が2月に発表したオレゴン州のアニュアルライグラスの17年産の作付面積は、ほぼ前年並み、ペレニアルライグラスは14パーセント減少との予想になっています。収穫期の天候次第ですが、16年産の未契約の在庫は限られている状況下での作付面積の減少予想が今後の産地相場に及ぼす影響が懸念されます。

現時点では、引き続き韓国の国産ワラ不足による需要増、過去の相場低迷からの挽回を目論む生産農家の動きにより、産地相場は大幅に上昇しています。現行相場で玉が動き続けると17年産もその流れから高値スタートの可能性あり、今後の在庫状況も含めて注意が必要です。サプライヤーによっては端境期までの在庫の確保がままならないところもあり、今後の供給は非常にタイトになってくることが予想されます。

豪州産オーツヘイ

西豪州では1月に激しい降雨があり、一部で大きな被害をもたらしています。特に収穫直後であったウィートストローは、各サプライヤーや生産農家の倉庫が、今年収穫量の多かったオーツヘイで埋まっており、一部のウィートストローが倉庫搬入前に雨を受けてしまったようです。このため、当初の見込みよりもウィートストローの良品は限定的となり、不足傾向の米国産ストローの代替としての期待も出来ない状況になっています。

西豪州へのオーツヘイの需要は引き続き旺盛ですが、各サプライヤーの工場の稼働も上限を迎えている上、各船社の船腹も余裕がない状況です。よって、今後も西豪州からの出荷スケジュールは不安定な状況が続くと思われれます。

中国向けの輸出は引き続き旺盛となっています。中国は昨年、一昨年と良品が多かった年に輸入を本格させましたが、16年産は中級品や低級品も出荷されています。当初はこれらの品質を受け入れてくるか懸念がありましたが、順調に出荷されているようです。

日本の植物検疫統計によると、2017年1月の豪州産オーツヘイの輸入実績は36,501トンと前月比101.7%、前年同月比113.6%となっております。特に九州の各港は前年同月比105~159%と高い伸び率を見せており、米国産チモシーなど禾本科牧草でタイト感がある中、豪州産オーツヘイへの需要が堅調であることを示しています。

以上